

運転支援機能に関する媒体毎の表示事項・方法等一覧

【表示事項】 → 運転支援機能の性能や機能の内容に関する説明表示、機能が作動する条件や作動しない条件。ただし、広告において、スペース等の関係により、全て表示できない場合は、少なくとも、以下の①から④の要素を全て含む内容を表示するものとする。

- ①「運転支援機能のため、機能には限界がある」旨、②「路面や天候等の状況によっては作動しない場合がある」旨、③「機能を過信せず安全運転を心掛けられたい」旨、④「詳しくは店頭又はWebを確認されたい」旨など、詳しい情報の入手方法

新聞、チラシ広告への表示例		カタログ (Webを含む) ＜表示例1＞	新聞、チラシ、Web(カ タログ除く)、DM等の広告 ＜表示例2、3、4＞	テレビCM、インターネット動画 ＜表示例5、6＞	パナー広告 ＜表示例7＞	店頭PRツール (横断幕、ポリ等) ＜表示例8＞	ラ ジ オ ＜表示例9＞
<p>運転支援機能を搭載している旨を表示した場合</p> 	表示事項の省略等	◆上記表示事項を全て表示。ただし、複数頁や箇所に機能を装備する旨等の表示を行う場合で、説明や注意喚起等を、近接箇所に全て表示できない場合は、少なくとも「詳細は●ページを確認されたい。」「詳細はこちらをクリック。」等を表示	◆上記表示事項を全て表示。ただし、全て表示できない場合は、少なくとも、上記表示事項の①から④の要素を全て含む内容を表示	◆「機能には限界があります」及び「安全運転を心掛けて下さい。」又は「詳しくはWeb又は店頭で。」を表示	◆220ピクセル×75ピクセル以下の場合、「リンク先ホームページを確認されたい」旨を表示	◆「機能には限界があります」及び「安全運転を心掛けて下さい」又は「詳しくは店頭で」を表示	(同左)
<p>「自動でブレーキが作動する」旨を表示した場合</p> 	表示箇所等	◆運転支援機能に関する表示の近接箇所に一体として視認できるよう表示	(同左)	◆機能を表示する映像に合わせて表示	◆運転支援機能に関する表示の近接箇所に一体として視認できるよう表示	(同左)	◆CM内で音声で表示
	文字の大きさ、表示面積、表示時間等	◆8ポイント以上 (Webは8ポイント相当以上)	(同左)	◆画面全体の4分の1以上の表示面積を使用し、表示面積の4分の3以上のスペースを使用し、バランスよく文字を配置 ◆1行あたり最大15文字、2秒以上 ◆単独機能について2秒以上表示する場合は、映像を表示している間、または4秒以上、複数機能について2秒以上表示する場合は、映像を表示している間、または1機能あたり2秒以上表示 ◆音を入れる又は画面上にマークを入れる	◆詳細については、リンク先を確認するよう促す対応を行う		◆聴取者が認識できるよう、可能な限り表示時間を確保
	強調表示とのバランス	◆同一又は著しく異なる大きさ	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)	
	文字間・行間の余白、背景との対照性	◆文字間及び行間の余白を空ける ◆背景を無地にし、その色とは対照的な色の文字で表示する ◆背景を無地としない場合は、文字が明瞭に認識できるよう、無地に近い背景に、見やすい色で表示するとともに、文字を大きくする、太くするなどの対応を行う	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)	
用語の使用に関する制限	「自動ブレーキ」の用語	◆「自動(被害軽減)ブレーキ」、「衝突被害軽減ブレーキ」等の用語を使用	(同左)	◆使用不可 ◆「衝突被害軽減ブレーキ」等の用語を使用	◆「自動(被害軽減)ブレーキ」、「衝突被害軽減ブレーキ」等の用語を使用	(同左)	◆使用不可 ◆「衝突被害軽減ブレーキ」等の用語を使用
	「自動運転」の用語	◆使用不可 ◆運転支援機能・技術であることがわかる用語を使用	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)
	「自動で停止」、「ぶつからない」、「ついていく」等の断定的な用語等	◆使用不可	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)

※の表示例(少なくとも上記表示事項の①から④の要素を全て含む内容を表示)

※ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、路面や天候等の条件によっては作動しない場合があります。機能を過信せず、安全運転を行って下さい。詳しくは店頭又はWebをご確認下さい。